

九州地域における 次世代女性リーダー育成プロジェクト (WINK) 第2期

Women's Initiative for Next-generation in Kyushu

開催日時： 令和元年7月29日(月) 13:00~17:45
 開催場所： リファレンス大博多ビル11F 1109室
 主催： 九州経済産業局



プログラム

【第1セッション】ダイバーシティ経営普及啓発セミナー

13:00~13:05 主催挨拶 九州経済産業局 地域経済部長 松下 達也
 13:05~13:15 新・ダイバーシティ経営企業100選紹介 九州経済産業局 地域経済部課長補佐 岩崎 薫
 13:15~14:00 講演 「SDGsとダイバーシティ経営～グローバルにおける最新潮流～」

Gender Action Platform理事 大崎 麻子様

14:05~14:40 パネルディスカッション 「持続可能な経済成長の鍵を握るダイバーシティ経営」

Gender Action Platform理事 大崎 麻子様 スリー・アールシステム株式会社 代表取締役社長 今村 陽一様
 株式会社ウィズグループ代表取締役 奥田 浩美様 (ファシリテーター) 株式会社 Will Lab 代表取締役 小安 美和

【第2セッション】WINKオリエンテーション

15:00~15:05 開会挨拶 九州経済産業局 地域経済部長 松下 達也
 15:05~15:55 オリエンテーション
 ・趣旨説明 ・第1期生プレゼンテーション ・アドバイザー、サポーター紹介
 ・グループ内自己紹介 (リーダー・サブリーダー決定)

【第3セッション】グループワーク

16:00~17:45 講演「SDGsの説明」 株式会社YOUUI 代表取締役 原口 唯様
 ・カードゲーム ・グループ毎チームビジョン設定

講演・オリエンテーション

「SDGsとダイバーシティ経営～グローバルにおける最新潮流～」

第1セッションは、公開型の「ダイバーシティ経営普及啓発セミナー」に参加する形で開催。セミナー後には改めてWINK受講生のみを対象としたオリエンテーションが実施され、趣旨説明や第1期生プレゼンテーション、アドバイザー・サポーターの紹介が行われました。

「SDGsの説明」

WINK第2期の全体テーマであるSDGsについて、第3セッションでは株式会社YOUUIの原口様に、概要をわかりやすく説明していただきました。2人ペアとなつてのSDGsカードゲームは、アドバイザーやサポーターの皆様も含めて多めに盛り上がり、参加者はゲーム体験を通じて持続可能な開発目標の実現についての知見を深めました。



▲株式会社YOUUI 原口様



参加者の声

- ・女性の活躍は、企業の躍進の一つの要素であることが理解出来ました。
- ・初対面の方ばかりで緊張しましたが、昨年参加された方がオブザーバーとして入ってくださったためグループワーク時の会話がスムーズに進んだように感じます。
- ・ジェンダーが同じという条件だけで、年齢・職業・バックグラウンドも異なるこの多様性社会チームからどんな化学反応が起こっていくのかとても楽しみです。
- ・自分や自社の目標達成だけを考えていて、普段いかに周囲に問題意識を持ってなかったことかと気づかされました。
- ・内容が濃く、圧倒されました。テーマが壮大で、最初、なかなか「自分事」としてとらえるのが難しく感じましたが、進め方の工夫が随所にあり、最後は「やってやるぞ！」という気持ちにもなりました。
- ・SDGsについて、世界各国の共通課題として、誰ひとり取り残されることなく、皆で目標達成に向かって、一人一人の日々の積み重ねの重要性を感じ、自分でも日々意識して取り組んでいこうと改めて思いました。

グループワーク

カードゲーム体験を通してSDGsの概要を学び、チームビジョンを設定しました。

【チームビジョン】

《Aグループ》判断材料に困っている人々の不安や悩みを解決し、健康で安心な暮らしを提供する。

《Bグループ》未来を担う人々の教育の機会損失を解決し、(視野を広く、選択肢が・ふえる、自己決定できる、自己実現できる、豊かな)暮らしを提供する。

《Cグループ》世界中の子どもたちの資源枯渇の問題や、環境破壊、健康被害を解決し、安心、安全で快適な暮らしを提供する。

《Dグループ》九州津々浦々、九州にかかわる人々のヒト、モノの流通(インフラ整備不足)を解決し、便利で豊か自由な働き方ができる暮らしを提供する。

《Eグループ》全ての人々が、繋がりをを感じる事が出来る、安心、安全な暮らしを提供する。

